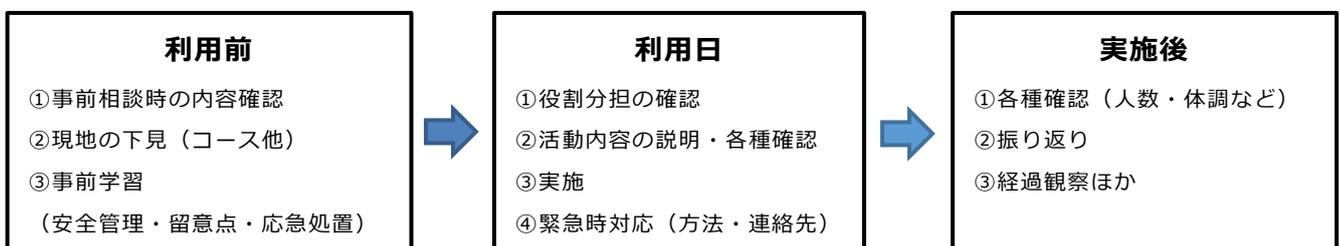


野外活動実施にあたって

楽しい野外活動も、安全上の注意を怠ると悲しい事故につながる危険が待ち受けています。事故が起きると、被害者が辛い思いをするばかりでなく、主催者（指導者）側への責任問題へと発展することも考えられます。安全管理に対する正しい理解と具体的な対策をしておくことで、事故を未然に防ぎましょう。

1 野外活動実施の流れ

楽しく、安全な野外活動にしていくためには、事前の下見、打合せを含む綿密な計画が必要です。引率者及び自然の家の職員との連携のもと実施しましょう！



2 自然の家職員との連携

野外活動実施に当たっては、自然の家職員との連携のもと、安全に実施しましょう。

【自然の家職員】	【利用者】	【引率者】
<input type="checkbox"/> 活動の事前説明 <input type="checkbox"/> ハイキングの先導 <input type="checkbox"/> 利用者への指導 <input type="checkbox"/> 緊急時対応	<input type="checkbox"/> 注意事項の確認 <input type="checkbox"/> 安全な行動 <input type="checkbox"/> 体調管理	<input type="checkbox"/> 事前打合せ <input type="checkbox"/> 役割の確認 <input type="checkbox"/> 利用者への指導 <input type="checkbox"/> 緊急時対応

3 野外活動時の留意点（安全管理・様々な危険・応急処置）

	留意点
安全管理	<input type="checkbox"/> 万が一の事態を想定した対策の検討 <input type="checkbox"/> 自分の身は自分で守るという「自己責任」の気持ちで臨む <input type="checkbox"/> 指導者・引率者・保護者の指示をきく
様々な危険	<input type="checkbox"/> 生き物・植物（毒ヘビ・ハチ・ムカデ・マダニ・カヤ・ハゼなど） <input type="checkbox"/> 気象条件・地形条件・水的条件（実施日前後を含む） <input type="checkbox"/> 活動技術・用具操作技術 <input type="checkbox"/> 心身の健康状態・周辺の衛生状態の確認 <input type="checkbox"/> 指導者側の過失（無理な計画・下見の未実施・情報共有不足）
応急処置	<input type="checkbox"/> 緊急時の連絡体制の確立 <input type="checkbox"/> 緊急時の対処法（消毒・止血法・救急救命法など）